

「国土環境インターンシップ」報告書

背景

本研究室では、「環境計画・創造・保全のプロフェッショナルの卵としての視点」、「学界のみならず業界や行政界からの実学の視点」を事例研究及び卒業研究を通して、養うことを志しています。よって、積極的な実学的経験を積むことを行っていくことが望めます。

今回は、田中先生の人脈も手伝って2002年8月の一ヶ月間、ゼミ生である柴田・谷田部が環境アセスメント・環境保全・環境創造などに取り組んでいる環境コンサルタント会社の大手である「国土環境株式会社 環境情報研究所」にインターンシップとしてアルバイトを経験しました。

目的

環境のプロフェッショナルとして活躍してらっしゃる社員の元で働くことで、「環境計画・創造・保全のプロフェッショナルの卵としての視点」、「業界からの実学の視点」を養う。環境コンサルタントの仕事の理解を深める
実学的な経験を積むことで、自身の能力の向上を図る。

形式

2002年 8月1日～30日（平日 9時～17時30分）
国土環境株式会社 環境情報研究所（横浜市都筑区早渕2-2-2）
田中研究室の柴田・谷田部が一ヶ月間のアルバイトを経験

内容

環境コンサルタント会社の大手である「国土環境株式会社」の環境情報研究所・都市環境グループにて一ヶ月間お仕事をさせて頂きました。

<仕事内容>

- コピー・切り貼り・書き込み・整理・Wordでの作業等
- 騒音測定データ照合・入力（Excel・地図）
- 騒音評価 GISアプリケーションソフトを用いたデータ処理
- Photoshopを用いた画像処理

（以上、柴田の仕事内容）

考察

環境コンサルタント会社でも大手である「国土環境株式会社」でのアルバイトが出来て非常に満足しました。このような経験は貴重であり、是非とも今後もこの経験を生かしたいと考えています。

仕事内容は、事務作業中心であったが、コピーからGISソフトの使用までと多岐に渡った。いずれもが、アルバイトとしては経験のないことであり、仕事としてそれらを行えたことは、非常に貴重であった。多少、不敏な面もあったかもしれないが、それも経験として受け入れた。また、WordやExcel、Photoshopなどを扱ったことで、私自身のパソコンのスキルも多少なりとも上がったことと思います。

環境コンサルタントの仕事としては、社員の方から、（会社や部署によって違うそうですが）仕事では、営業から調査まとめ、報告書作りまでの工程をこなしていく、ということを知り、責任感と体力、コミュニケーション能力が求められる仕事であると改めて確認しました。

度々ではあるが、こういった経験は、非常に貴重であり、アルバイト経験だけでなく、ネットワークという点においても重要である。今回の経験を無駄にしないよう努力したい。アルバイトをやったことに甘んずることなく、今後とも向上心を持ち、積極的に経験を積んでいきたいと思っています。

また、機会があれば、再度アルバイトをしたいと思いました。

追伸：お世話になった国土環境株式会社の社員の方々と田中先生に深く感謝致します。

